

3月



いけざわこども クリニック通信

Vol.162
2016/03/01



早いものでもう3月！日差しが柔らかくなり桜が待ち遠しいですね。そしていよいよ花粉襲来、アレルギーの私には少々苦しい季節でもあり抗アレルギー薬が手放せません(T_T)。保護者の方でお薬をご希望の方は窓口でお申し付けください。お子さまとの同時診察は予約なしで賜ります。

保育士ギャラリー

3月はやはり「ひな祭り」♥ 男子もひな祭りは好きですよ！壁面の華やかな御内裏様やお雛様をぜひお楽しみください。



お知らせ

※登園許可書は予約なしです。熱型表をお持ちになって診察時間内にお越しください。

※B型肝炎のワクチン・日本脳炎ワクチンが入荷し、予約を再開しております。

もしかして インフル??

インフルエンザが流行しだすと、たとえ37℃代の微熱でも「まさか！？もしや？」と皆さんちょっと焦ってしまうのではないのでしょうか？インフルエンザ＝重症、という意識がある為か、熱がでた途端に来院される方が少なくありません。保育園でも発熱すると『検査してもらってきてください』と言われるようで、お迎えの帰りにそのまま来院され、「保育園から検査してもらおうと言われて来ました」とおっしゃる保護者の方もいます。発熱した我が子を目の前に、心配だからとりあえず診察してほしいという方、また早く分かれば早く抗ウイルスを飲んで早く良くなる、という気持ちも勿論あると思います。



しかし、一方で「発症してすぐには検査にでない」こともかなり浸透してきました。それに伴い、「ならどれくらい経てばいいのですか？」という質問も問診時によく伺いますが「できれば発症後12時間、せめて8時間以上」とお話しています。夜間にできれば翌日の午後受診、お昼にできれば、翌日朝の受診がベストなタイミング。これはインフルエンザに関わらず、発熱の場合は同じです。経験された方もおられると思いますが、夜間に40℃の急な発熱があって医療センターを受診しても、熱だけなら座薬を入れて帰宅。「翌日かかりつけに行ってください」と言われる

ことがほとんどです。(しかしこれに嘔吐や咳が伴いぐったりしている場合は別です)

急な発熱に心配で不安のあまり ICU 並に1時間ごと熱を測る方もおられますが、頻繁にはかる必要はありません。熱よりもその子の表情や状態をよく見てあげてください。



- 1) 元気はあるか？
- 2) 飲んだり食べたりできるか？
- 3) おしっこはでているか？

心配で仕方がない時は座薬を使ってみましょう。座薬で熱はさがるのか？全然効かないか？などはやはり時間の経過でわかること。保育園に通い出すとしばらくは熱との戦いです。そんな時うろたえることなく「おー、きたか！」と大きく身構える心の余裕を持ちたいですね。

(文責 池澤 千恵子)



MR お急ぎください！

年長さんの MR(麻疹・風疹) ワクチンは3月31日まで。
4月になると自費になります。母子手帳でご確認ください。



いけざわこどもクリニック

小児科・アレルギー科

住所	合志市野々島2461 (コーパルス弁天 北側)
TEL	096-242-6633
ホームページ	http://www.ikezawa.org/
PC予約	http://ssc.doctorqube.com/ikezawa/pc/index.html
Mobile予約	http://ssc.doctorqube.com/ikezawa/
診療時間	9:00~12:30 / 14:30~18:30
休診日	木曜午後・土曜午後・日曜日



予約用QRコード →